



平成29年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 M-イード

コード番号 6038 URL <http://www.iid.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 宮川 洋

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部 本部長

(氏名) 工木 大造

TEL 03(5990)5330

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第2四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第2四半期	2,204	2.2	64	△57.0	64	△55.9	20	△76.5
28年6月期第2四半期	2,156	23.6	150	△35.4	146	△36.4	86	△40.1

(注) 包括利益 29年6月期第2四半期 38百万円 (△59.1%) 28年6月期第2四半期 94百万円 (△41.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第2四半期	4.14	4.00
28年6月期第2四半期	17.75	17.04

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年6月期第2四半期	4,104	3,025	72.7
28年6月期	4,232	3,045	71.2

(参考) 自己資本 29年6月期第2四半期 2,985百万円 28年6月期 3,014百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年6月期	—	0.00	—	—	—
29年6月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,700	3.7	80	△73.8	75	△74.9	0	△100.0	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年6月期2Q	4,931,800 株	28年6月期	4,925,400 株
29年6月期2Q	— 株	28年6月期	— 株
29年6月期2Q	4,929,466 株	28年6月期2Q	4,896,416 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 経営成績・財政状態に関する分析(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は2,204,377千円(前年同期比2.2%増加)、営業利益は64,734千円(前年同期比57.0%減少)、経常利益は64,621千円(前年同期比55.9%減少)と、親会社株主に帰属する四半期純利益は20,404千円(前年同期比76.5%減少)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① コンテンツマーケティングプラットフォーム事業(CMP事業)

CMP事業におきましては、当第2四半期連結累計期間の月間平均(平成28年7月から平成28年12月の6ヶ月平均)PV数は、148,772千PV/月となり、前連結会計年度の月間平均(12ヶ月平均)PV数150,019千PV/月から、0.8%減少しました。この影響により、運用型広告を中心に当社の主要な収益であるパフォーマンス広告売上高(アドネットワーク※1などの運用型広告※2とアフィリエイト広告※3を併せた売上品目)は483,951千円(前年同期比19.0%減少)、提案型広告売上高は235,312千円(前年同期比0.4%減少)、純広告売上高は69,230千円(前年同期比17.6%減少)となりました。一方で、直近3年以内にM&Aで取得した事業の貢献などにより、データ・コンテンツ提供売上高は807,172千円(前年同期比27.8%増加)となりました。

なお、セールスマックスの変化により、外注費や物流費等が増加したことで、セグメント利益は減少しました。

以上の結果、当セグメント売上高は1,833,469千円(前年同期比3.9%増加)、セグメント利益(営業利益)は41,143千円(前年同期比70.4%減少)となりました。

② コンテンツマーケティングソリューション事業(CMS事業)

CMS事業におきましては、リサーチソリューション(米国子会社は除く)では受注件数は前年同期比13.1%減少したものの、得意とする自動車関連業界等からの受注増により単価が前年同期比13.4%増加しました。売上高は前年同期比1.4%減少となりましたが、営業利益は前年同期678千円から大きく増加しました。また、メディアコマースは受注件数は前年同期比11.9%減少したものの、単価が前年同期比24.6%増加したことで売上高は前年同期比で9.7%増加となりました。

以上の結果、当セグメント売上高は370,907千円(前年同期比5.4%減少)、セグメント利益(営業利益)は23,590千円(前年同期比108.8%増加)となりました。

※1 アドネットワーク：異なる複数のインターネット広告を束ねて広告をネットワーク配信する仕組み。

※2 運用型広告：Web広告の中におけるアドネットワーク及びリスティング広告の全てを合算したもの

※3 アフィリエイト広告：成果報酬型のインターネット広告。商品購入や資料請求などの、最終成果またはクリックが発生した件数に応じて広告費用を支払う。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は4,104,011千円(前連結会計年度末比128,751千円減少)となりました。これは主に現金及び預金が122,235千円減少したこと等によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債総額は1,078,036千円(前連結会計年度末比109,549千円減少)となりました。これは主に、買掛金が87,626千円、子会社における長期借入金が21,912千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は3,025,974千円(前連結会計年度末比19,202千円減少)となりました。これは主に、資本剰余金が56,380千円減少した一方で、利益剰余金が20,404千円増加したこと等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前連結会計年度末より122,507千円減少し、1,721,796千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益45,756千円、減価償却費52,275千円及び、のれん償却額31,813千円の計上、売上債権の減少24,216千円、未払金の増加11,220千円があった一方で、仕入債務の減少89,708千円、たな卸資産の増加45,512千円があったことにより、営業活動によって得られた資金は30,280千円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

無形固定資産の取得による支出19,003千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出48,874千円等があったことから、投資活動に69,737千円の資金を要しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

子会社における長期借入金の返済21,912千円、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の追加取得による支出60,303千円等があったことから、財務活動に88,180千円の資金を要しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年6月期の業績予想につきましては、平成28年8月12日に公表いたしました数値を修正しております。

詳細につきましては、本日(平成29年2月10日)公表いたしました「平成29年6月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(注)業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による四半期財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。

(当社子会社での特別損失の計上について)

平成28年10月3日に公表いたしました通り、当社の子会社である株式会社エンファクトリーが運営するオンラインショップ「STYLE STORE(<http://stylestore.jp/>)」及び「COCOMO(<http://cocomo.to/>)」(以下「当サイト」といいます)において、第三者による不正アクセスがあり、お客様のクレジットカード情報を含む個人情報が不正に取得された可能性があることを確認いたしました。その後、当サイトにおけるクレジットカード決済をカード会社より指定されたセキュリティ基準を満たす「非通過型タイプ」へ変更し、平成28年10月26日にクレジットカード決済を再開しております。

当第2四半期連結累計期間において、すでに金額の確定した第三者機関による特別調査費用等13,590千円は特別損失に計上しております。その他の費用については、請求期限が平成29年3月であるため、今後追加で費用が発生する可能性があります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,846,362	1,724,126
受取手形及び売掛金	969,415	946,345
商品及び製品	104,956	126,235
仕掛品	17,735	38,752
原材料及び貯蔵品	1,343	4,682
その他	116,387	119,198
貸倒引当金	△18,837	△22,335
流動資産合計	3,037,363	2,937,006
固定資産		
有形固定資産	97,248	108,908
無形固定資産		
のれん	523,472	520,533
その他	187,208	165,469
無形固定資産合計	710,681	686,002
投資その他の資産	387,469	372,093
固定資産合計	1,195,399	1,167,005
資産合計	4,232,762	4,104,011

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	551,544	463,917
電子記録債務	43,477	42,642
短期借入金	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	43,824	43,824
未払法人税等	25,600	15,384
賞与引当金	13,906	18,924
ポイント引当金	10,163	8,226
返品調整引当金	30,034	35,149
その他	307,752	293,154
流動負債合計	1,046,303	941,223
固定負債		
長期借入金	91,656	69,744
役員退職慰労引当金	114	114
資産除去債務	32,282	32,440
その他	17,228	34,513
固定負債合計	141,281	136,813
負債合計	1,187,585	1,078,036
純資産の部		
株主資本		
資本金	854,379	855,685
資本剰余金	896,413	840,032
利益剰余金	1,264,849	1,285,253
株主資本合計	3,015,641	2,980,971
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△1,421	4,234
その他の包括利益累計額合計	△1,421	4,234
非支配株主持分	30,958	40,769
純資産合計	3,045,177	3,025,974
負債純資産合計	4,232,762	4,104,011

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 2 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成27年 7 月 1 日 至 平成27年12月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成28年 7 月 1 日 至 平成28年12月31日)
売上高	2,156,883	2,204,377
売上原価	1,123,677	1,197,560
売上総利益	1,033,205	1,006,817
販売費及び一般管理費	※1 882,737	※1 942,082
営業利益	150,467	64,734
営業外収益		
受取利息	184	220
受取配当金	2,000	2,800
その他	54	271
営業外収益合計	2,238	3,291
営業外費用		
子会社移転費用	2,074	—
支払利息	1,444	1,663
為替差損	185	1,473
その他	2,575	267
営業外費用合計	6,279	3,404
経常利益	146,426	64,621
特別利益		
固定資産売却益	—	159
特別利益合計	—	159
特別損失		
投資有価証券評価損	—	5,434
特別調査費用等	—	13,590
特別損失合計	—	19,024
税金等調整前四半期純利益	146,426	45,756
法人税、住民税及び事業税	39,104	2,628
法人税等調整額	12,047	10,295
法人税等合計	51,151	12,924
四半期純利益	95,275	32,832
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,349	12,427
親会社株主に帰属する四半期純利益	86,925	20,404

四半期連結包括利益計算書
第 2 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成27年 7 月 1 日 至 平成27年12月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成28年 7 月 1 日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	95,275	32,832
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,261	5,656
その他の包括利益合計	△1,261	5,656
四半期包括利益	94,013	38,488
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	85,663	26,060
非支配株主に係る四半期包括利益	8,349	12,427

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	146,426	45,756
減価償却費	53,684	52,275
のれん償却額	34,274	31,813
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,293	3,497
受取利息及び受取配当金	△2,184	△3,020
固定資産売却損益 (△は益)	—	△159
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,580	5,017
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△162	△1,937
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	5,585	5,115
売上債権の増減額 (△は増加)	△164,511	24,216
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,260	△45,512
仕入債務の増減額 (△は減少)	66,000	△89,708
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	5,434
未払金の増減額 (△は減少)	17,862	11,220
その他	△45,879	5,756
小計	114,708	49,766
利息及び配当金の受取額	2,184	3,020
利息の支払額	△1,224	△4,629
法人税等の支払額	△64,053	△25,271
法人税等の還付額	—	7,394
営業活動によるキャッシュ・フロー	51,615	30,280
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△44,613	△1,845
有形固定資産の売却による収入	—	159
貸付金の回収による収入	—	10,000
無形固定資産の取得による支出	△39,757	△19,003
事業譲受による支出	△8,626	—
投資有価証券の取得による支出	—	△10,080
敷金の差入による支出	△14,920	△93
関係会社株式取得のための前払金の支出	△150,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△48,874
その他	△2,199	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△260,117	△69,737
財務活動によるキャッシュ・フロー		
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△60,303
長期借入れによる収入	130,000	—
長期借入金の返済による支出	△90,159	△21,912
社債の償還による支出	△30,000	—
株式の発行による収入	11,990	2,612
その他	△1,228	△8,577
財務活動によるキャッシュ・フロー	20,602	△88,180
現金及び現金同等物に係る換算差額	△802	5,129
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△188,702	△122,507
現金及び現金同等物の期首残高	1,838,036	1,844,304
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 1,649,334	※1 1,721,796

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年7月1日 至 平成27年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	コンテンツ マーケティング プラットフォーム フォーム事業	コンテンツ マーケティング ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,764,893	391,990	2,156,883	—	2,156,883
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,764,893	391,990	2,156,883	—	2,156,883
セグメント利益	139,171	11,295	150,467	—	150,467

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年7月1日 至 平成28年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	コンテンツ マーケティング プラットフォーム フォーム事業	コンテンツ マーケティング ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,833,469	370,907	2,204,377	—	2,204,377
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,833,469	370,907	2,204,377	—	2,204,377
セグメント利益	41,143	23,590	64,734	—	64,734

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。